

3

子どもの人権についてお尋ねします

問 9 子どもの人権に関する事柄で、人権が尊重されていないと思うのはどのようなことですか。次の中から3つ選んでください（なければ3つ選ばなくてもけっこうです）。

- 1 親が、言うことを聞かない子どもに、しつけのつもりで体罰を加える
- 2 親が身体的、心理的（過度の放任や無視を含む）、性的に虐待する
- 3 子ども同士が「暴力」や「仲間はずれ」、「無視」などのいじめをしたり、させたりする
- 4 周りの人が、いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをする
- 5 大人が、学校や就職先などを、子どもに押しつける
- 6 教師が、子どもに体罰を加える
- 7 親が、自分の所有物のように子どもを扱う（服装や食べ物などを含め、生活全体にわたり思い通りにしようとする）
- 8 児童買春、児童ポルノ等の対象となること
- 9 その他 [具体的に]
- 10 特にない
- 11 分からない

問 10 子どもの人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から3つ選んでください（なければ3つ選ばなくてもけっこうです）。

- 1 子どものための人権相談や電話相談を充実させる
- 2 子どもの人権を守るための啓発活動を推進する
- 3 体罰禁止を徹底する
- 4 校則や規則が人権侵害につながっていないかを見直す
- 5 学力偏重の入試制度のあり方を改める
- 6 教師の人間性、資質を高める
- 7 家庭内の人間関係の安定
- 8 人や動物への思いやりの心をはぐくむ
- 9 家庭で親が子どもにしつけをする（特に善悪や道徳など）
- 10 進路や服装、生活スタイルなどで、子どもと話し合い、意志を尊重する
- 11 地域の人々が他人の子どもに関心をもって接する
- 12 その他 [具体的に]
- 13 特にない
- 14 分からない

4

高齢者の人権についてお尋ねします

問 11 高齢者の人権に関する事柄で、人権が尊重されていないと思うのはどのようなことですか。次の中から3つ選んでください（なければ3つ選ばなくてもけっこうです）。

- 1 働きたくても働く機会が少ない
- 2 ひとり暮らしなどの高齢者をねらう詐欺や悪徳商法
- 3 介護者などが、身体的、心理的、経済的等の虐待を行う
- 4 社会的に、高齢者をじゃま者扱いし、高齢者を軽んじたり、無視したりする
- 5 生活に必要な情報がひとり暮らしの高齢者に十分に伝わりにくい
- 6 道路の段差解消、エレベーターの設置等、高齢者が暮らしやすいまちづくりや住宅づくりが進んでいない
- 7 単身高齢者などが賃貸の住宅（アパートなど）への入居を拒否される
- 8 名前を知っているのに「おじいちゃん」、「おばあちゃん」など一括して呼ぶ
- 9 介護を必要とする高齢者の介護体制（施設の充実等）が、十分に整備されていない
- 10 認知症に対する誤解や偏見に基づく不当な扱いを受けること
- 11 その他 [具体的に]
- 12 特にない
- 13 分からない

問 12 高齢者の人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から3つ選んでください（なければ3つ選ばなくてもけっこうです）。

- 1 高齢者のための人権相談や電話相談を充実させる
- 2 高齢者の人権を守るための啓発活動を推進する
- 3 高齢者が暮らしやすい環境にする
- 4 高齢者の就業機会を増やす
- 5 高齢者に配慮した防犯・防災対策を進める
- 6 高齢者和其他の世代との交流を進める
- 7 高齢者の財産保全、管理のための公的サービスを充実させる
- 8 介護を必要とする人の介護体制や、単身の高齢者のための救急医療体制を充実させる
- 9 その他 [具体的に]
- 10 特にない
- 11 分からない

5

障害のある人の人権についてお尋ねします

問 13 障害のある人の人権に関する事柄で、人権が尊重されていないと思うのはどのようなことですか。次の中から3つ選んでください（なければ3つ選ばなくてもけっこうです）。

- 1 交通機関、道路、公園、店舗、建物、情報機器などの利用が不便なこと
- 2 就職の際や職場において不利・不当な扱いを受ける
- 3 障害があるという理由で意見や行動が尊重されない（結婚、就職に際しての周囲の反対など）
- 4 スポーツ・文化活動、地域活動に気楽に参加できない
- 5 学校の受け入れ体制が不十分なこと
- 6 じろじろ見られたり、避けられたりする
- 7 アパートなどの住宅への入居が困難なこと
- 8 テレビや映画での場面説明や字幕などが不十分なこと
- 9 人々の障害のある人に対する理解が足りないこと
- 10 その他 [具体的に]
- 11 特にない
- 12 分からない

問 14 障害のある人の人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から3つ選んでください（なければ3つ選ばなくてもけっこうです）。

- 1 障害のある人のための人権相談や電話相談を充実させる
- 2 障害のあるなしにかかわらず、学校教育は小さい時から一緒に受ける
- 3 障害のある人の人権を守るための啓発活動を推進する
- 4 道路、駅、交通機関、建物など生活環境面での障壁除去（バリアフリー化）を推進する
- 5 障害のある人もない人も、芸術・文化、スポーツ、地域活動などに気軽に参加できる
- 6 障害のある人の就職機会を確保するとともに、障害の程度に応じた職業訓練を充実させる
- 7 障害のある人に配慮した防犯・防災対策を進める
- 8 保健・福祉施策（リハビリテーション、居宅福祉サービスや福祉機器、福祉施設の整備）を充実させる
- 9 その他 [具体的に]
- 10 特にない
- 11 分からない

6

同和問題についてお尋ねします

問 15 あなたが、同和問題（部落差別）を初めて知ったのは、どのようなことからですか。

- 1 父母や兄弟姉妹など家族から聞いた
- 2 親せきの人から聞いた
- 3 近所の人から聞いた
- 4 職場の人から聞いた
- 5 子どものころ友達や先輩から聞いた
- 6 小学校の授業で習った
- 7 中学校の授業で習った
- 8 高校の授業で習った
- 9 集会や研修会で知った
- 10 マスメディア（テレビ、新聞など）で知った
- 11 広報紙や冊子などで知った
- 12 インターネットや SNS で知った
- 13 はっきりおぼえていない
- 14 その他 [具体的に]
- 15 同和問題（部落差別）を知らない

問 16-1 あなたは、同和地区出身の人に対して、周りの人がどのような意識を持っていると思いますか。

※この意識調査で「同和地区」とは、同和問題（部落差別）の解決のための対策事業を行っていた地域のことを示しています。

- 1 差別意識を持っている人はいないと思う
- 2 差別意識を持っている人は少しいると思う
- 3 差別意識を持っている人はいると思う
- 4 分からない
- 5 その他 [具体的に]

問 16-2 同和地区出身の人に対するあなたの考えをお聞かせください。

- 1 差別意識を持っていない
- 2 差別意識を少し持っている
- 3 差別意識を持っている
- 4 分からない
- 5 その他 [具体的に]